

Unity Connection クラスタ再ネゴシエーション障害のトラブルシューティングに関するテクニカルノート

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[トラブルシューティング](#)

[再ネゴシエーション失敗をクラスタ化して下さい](#)

概要

この資料は確認し、Cisco Unity Connection (CUC) のクラスタ 再ネゴシエーション失敗のための問題に対処するように試みるようにステップを記述したものです。

前提条件

要件

Cisco はナレッジ Unity Connection が on Cisco あることを推奨します。

使用するコンポーネント

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Unity Connection バージョン 8.5 以降

背景説明

通常、各失敗はこの文で終了します:

クラスタ 再ネゴシエーションは失敗しました。

クラスタ 再ネゴシエーション ログ cuc-cluster-rejoin_yyyy-mm-dd_hh.mm.ss.log は CLI または実時間監視 ツール (RTMT) によるインストール ログ位置で見つけることができます。

CLI からのこのログを得るために、SFTP サーバがファイルを転送することを必要としこのコマンドを入力する必要があります: ファイルはインストール cuc-cluster-rejoin_yyyy-mm-dd_hh.mm.ss.log を得ます

または

実時間監視 ツール (RTMT) から、『Trace』を選択して下さい及びログ本部は > インストール ログを > 選択しますノードを > 続行します集めます。

少数のシナリオでは、ログの最後の 10 の行はエラーメッセージを提供します; 従って、それは CLI で表示することができます。この CLI コマンドを入力して下さい: ログの最後の 10 の行を表示するファイル末尾インストール cuc-cluster-rejoin_yyyy-mm-dd_hh.mm.ss.log。

注: utils cuc クラスタは加入者サーバだけでコマンドを動作し、加入者サーバからパブリッシャ サーバにコピーし、データベースを確立します複製を再取り決めします。

トラブルシューティング

このセクションはクラスタ renegotiation 失敗を解決するために使用される助言を提供します。

クラスタ 再ネゴシエーション失敗

問題 : シナリオ 1

再ネゴシエーション コマンドは最後のステップで失敗します。

この出力例はパブリッシャ サーバで見られます:

```
13/12/01 14:32:15 Disabling data replication...
13/12/01 14:32:28 Renegotiating ssh trusts...
13/12/01 14:32:36 Synchronizing platform and LDAP database...
13/12/01 14:35:20 Creating any missing messaging databases on the publisher...
13/12/01 14:35:23 Adding subscriber node to publisher...
13/12/01 14:35:30 Synchronizing Unity Connection databases...
13/12/01 14:43:19 Synchronizing file systems...
13/12/01 14:43:23 Synchronizing message files for mail store UnityMbxDb1...
13/12/01 14:43:25 Copying cluster DSCP configuration to publisher node...
13/12/01 14:43:27 Rebooting publisher node CUC-9A...
```

Cluster renegotiation failed.

Log Analysis

```
+ sudo -u cucluster ssh CUC-9A /usr/local/cm/bin/controlcenter.sh
'Service Manager' stop
++ error
++ '[' 0 -eq 1 '']'
```

```
++ '[' 0 -eq 1 ']'
++ echo 'Cluster renegotiation failed.'
++ echo 'The cluster renegotiation log cuc-cluster-rejoin
_2013-12-01_14.32.15.log can be found in the installation logging location through the CLI or
RTMT.'
++ exit 1
```

解決策

トレース分析はサーバが Cisco バグ ID [CSCuI75841](#) から影響を受けることを示します。それは最後のステップでサービス マネージャを停止することを試みるとき失敗します。この問題を解決するか、パブリッシャ サーバを再起動するか、またはパブリッシャ サーバのこのコマンド `utils cuc クラスタ overwrittenb` を入力するため。

問題：シナリオ 2

アップグレードは加入者サーバでこれらの CLI commands のどちらかが入るとき失敗します:

`utils cuc クラスタ overwrittenb` は PUB か SUB で失敗します

`utils cuc クラスタ` は SUB で失敗します再取り決めします

同じ問題は加入者設備の間に見られます。

この問題の根本的な原因は定義サーバ ステップで複製を確立しないことです。

Log Analysis

クラスタ 再ネゴシエーション/OverwriteDB 失敗に関しては

```
+ sudo -u informix cdr define server -A /var/opt/cisco/connection/spool/ats/ -c
g_ciscounity_sub1 -I g_ciscounity_sub1 -S g_ciscounity_pub
command failed -- fatal server error (100)
++ error
++ '[' 0 -eq 1 ']'
++ echo 'Cluster renegotiation failed.'
```

Or

the same errors with the last line as

```
++ echo 'Cluster overwrittenb failed.'
```

サブスクリバ インストール失敗に関しては

```
Thu Oct 17 06:09:47 GMT+2 2013 + sudo -u informix cdr define server -A
/var/opt/cisco/connection/spool/ats/ -c g_ciscounity_pub -I g_ciscounity_pub
Thu Oct 17 06:13:07 GMT+2 2013 command failed -- fatal server error (100)
Thu Oct 17 06:13:07 GMT+2 2013 + LOADDBRC=100Thu Oct 17 06:13:07 GMT+2 2013 + '[' 100 -ne 0
']'Thu Oct 17 06:13:07 GMT+2 2013 + echo 'loaddb.sh return code was 100'Thu Oct 17 06:13:07
GMT+2 2013 loaddb.sh return code was 100Thu Oct 17 06:13:07 GMT+2 2013 + exit 1Thu Oct 17
06:13:07 GMT+2 2013 /opt/cisco/connection/lib/install/post.d/06_load-database had an exit code
of 1error: %post(cuc-9.1.1.10000-32.i386) scriptlet failed, exit status 1
```

解決策

トレース分析はサーバが Cisco バグ ID [CSCue78730](#) から影響を受けることを示します。この問題を回避するため、[連絡先 Cisco TAC](#)。また、問題の修正済み バージョンにサーバをアップグ

ロードして下さい。

問題：シナリオ3

再ネゴシエーションは再取り決め ssh が第2ステップで信頼する間、失敗します。

Log Analysis

```
+ echo '11/11/30 20:57:24 Renegotiating ssh trusts..'
+ /opt/cisco/connection/lib/install/post.d/02_authorize-cucluster
+ . /usr/local/bin/base_scripts/icluster.sh
++ '[' -n '' ']'
++ IPM_BAD_REMOTE_FILE_ERROR=12
++ IPM_BAD_REMOTE_DIR_ERROR=13
The fingerprint for the RSA key sent by the remote host
is bb:c0:b3:a7:08:07:ef:0c:f9:86:11:1d:a2:99:5e:8a.
Please contact your system administrator.
Add correct host key in /home/sftpuser/.ssh/known_hosts to get rid of this message.
Offending key in /home/sftpuser/.ssh/known_hosts:5
```

解決策

この問題を解決するためにこれらのステップを、完了して下さい:

1. セキュリティパスワードが両方のサーバに同じであることを確認して下さい。
2. セキュリティパスワードを必要であれば変えて下さい。
3. [Cisco TAC](#) がそれでも存在するルートからの known_hosts ファイルをチェックするために問題によってが [接触すれば](#)。

問題： Senario 4

失敗しますこのステップで再取り決めして下さい、
yy/mm/dd hh: mm: Unity Connection データベースを同期する ss...
クラスタ 再ネゴシエーションは失敗しました。

Log Analysis

```
+ sudo -u informix cdr define server -A /var/opt/cisco/connection/spool/ats/ -c
g_ciscounity_sub1 -I g_ciscounity_sub1 -S g_ciscounity_pub connect to g_ciscounity_sub1 failed
Incorrect password or user g_ciscounity_sub1 is not known on the database server.
(-951)command failed -- unable to connect to server specified (5)
```

解決策

この問題を解決するためにこれらのステップを、完了して下さい:

1. 両方のサーバで「設定される」場合 Domain Name Server (DNS) /ドメイン名 エントリが正しいことを確認して下さい。
2. utils においてのリバース DNS ルックアップ問題が **診断する testcommand をないことを確かめて下さい**。
3. [Cisco TAC](#) がさまざまなホスト ファイルでチェックするためにそれでも存在する問題によってが [接触すれば](#)。問題は rhosts および SQLhosts ファイルとあるかもしれません。

問題：シナリオ5

再ネゴシエーションはスクリプト パブリッシャ サーバのデータベースを作成しないと同時に失敗

します。

Log Analysis

```
+ python - -s ciscounity /opt/cisco/connection/lib/config-modules/dbscripts/mailstore/add-missing-mbxdb-space.sh: line 37: cannot create temp file for here document: Permission denied++ error ++ '[' 0 -eq 1 ']' ++ echo 'Cluster renegotiation failed.'
```

解決策

トレース分析はサーバが Cisco バグ ID [CSCtr18463](#) から影響を受けることを示します。この問題を解決するために、修正済みバージョンにバージョンをアップグレードして下さい。

問題：シナリオ 6

クラスタ 再ネゴシエーションは NTP 問題が原因で失敗します。

Log Analysis

```
+ sudo -u informix cdr define server -A /var/opt/cisco/connection/spool/ats/ -c g_ciscounity_sub1 -I g_ciscounity_sub1 -S g_ciscounity_pub command failed -- System clocks difference is too large. (90) ++ error ++ '[' 0 -eq 1 ']' ++ echo 'Cluster renegotiation failed.'
```

解決策

この問題を解決するために、Network Time Protocol (NTP) 問題を解決して下さいよい層値によって NTP を割り当てます。Unity Connection、層 1 か 2 に関しては出典は好まれます。

問題：シナリオ 7

次のエラーは再ネゴシエーションが失敗するとき表示する。

```
SSH trust renegotiation failed.The security password on the publisher and subscriber servers do not match.
```

```
Run the the CLI command "set password user security" on one or both servers to update the security password, then re-run "utils cuc cluster renegotiate". Cluster renegotiation failed.
```

解決策

この問題を解決するためにこれらのステップを、完了して下さい:

1. セキュリティパスワードをアップデートするために 1 つのまたは両方のサーバのこの CLI コマンド **set password ユーザ セキュリティ** を入力して下さい。
2. このエラーはサブスクライバの IP アドレス/ホスト名がパブリッシャのシステム設定およびクラスタ ページで入力されないとき発生するかもしれません。
3. [Cisco TAC](#) がそれでも存在 する問題によってが [接触すれば](#)。

問題：シナリオ 8

再ネゴシエーションはログのこのエラーと失敗します。

Log Analysis

```
+ /opt/cisco/connection/lib/install/post.d/sync-cucli-credentials cuc01Going to Sync cucli hash
from shadow the node at cuc01...Cannot find platformConfig.xml in /usr/local/platform/conf /tmp
/commonFATAL ERROR: Cannot initialize internal variable: Cannot initialize the icluster internal
dataCannot initialize the iCluster Library++ error++ '[' 0 -eq 1 ']'++ echo 'Cluster
renegotiation failed.'
```

解決策

この問題を解決するためにこれらのステップを、完了して下さい:

1. 要求されたサービス全員がこのコマンド **utils Service** リストの使用と機能であることを確認して下さい。
2. このコマンド **utils os セキュア permissiveand** を設定しました任意モードの両方のサーバを入力して下さい。
3. サブスクリバの再取り決めコマンドを実行して下さい。再ネゴシエーションの後のパブリッシャ リブートは完了します。
4. この**セキュア os** が両方のサーバを実施するモードを実施し、設定したコマンド **utils** を入力して下さい。

問題 9

このエラーは再ネゴシエーションが失敗するとき表示する。

Log Analysis

```
+ sudo -u cucluster ssh cuc01 'sh -lc '\''source /usr/local/cm/db/informix/local/ids.env &&
ontape' -s -L 0 -F -t 'STDIO'\''
+ target_exec 't=$(mktemp); ontape -r -v -t STDIO > $t 2>&1; rc=$?; cat $t; exit $rc'
+ sudo -u cucluster ssh cuc01 ' sh -lc '\''source /usr/local/cm/db/informix/local/ids.env &&
t=$(mktemp); ontape -r -v -t STDIO > $t 2>&1; rc=$?; cat $t; exit $rc'\''
Server is in an incompatible state or user authentication failed.
Physical restore failed - function read archive backup failed code -1 errno 0
```

ログ 分析-エラーの前

```
++ hostname
++ get_primary_hostname
++ is_primary
+++ get_platform_config_value CcmFirstNode
+++ xml sel -t -v /PlatformData/CcmFirstNode/ParamValue
/usr/local/platform/conf/platformConfig.xml
++ test yes == yes
++ hostname
+ /opt/cisco/connection/bin/copy-informix-instance -s ccm@cuc01
-t ccm@cuc01
source=ccm@cuc01
target=ccm@cuc01
```

解決策

ログ 分析はホスト名が出典およびターゲットのために変わらないことを示します。問題は再ネゴシエーション コマンドがパブリッシャで動作するとき発生します。このコマンドは加入者サーバだけで実行する必要があります。

サブスクリバのコマンドを断絶すればおよび実行すれば加入者サーバで追加される余分 DB チ

バンクによりによって同じエラーを、問題引き起こすことができます受け取ります。この問題を回避するために [TAC に連絡して下さい](#)。